

| | | | |
|-------|---------|------|-------------|
| 3類型 | 農林水産品 | 通巻番号 | 4-23-005 |
| 地域資源名 | 春日井サボテン | 認定日 | 平成23年6月17日 |
| 地域 | 春日井市 | 所管省庁 | 農林水産省、経済産業省 |

事業名: 春日井サボテンを用いたシャンプー・トリートメント類の開発・製造・販売事業

会社名: 株式会社ビーファースト

所在地: 愛知県春日井市大手町907-1

連絡先: TEL: 0568-33-0400

H P : <http://www.sabo-de-sabo.jp/>

FAX: 0568-33-0004

事業概要(新たな活用の視点)

- ・株式会社ビーファーストは、春日井市およびその周辺地域にヘアサロンなどを多店舗展開する、株式会社ブランシェの子会社として平成17年に設立され、ネイルサロンを愛知県内に12店舗展開するほか、理美容院へ販売するノンシリコン系のサロン用シャンプー・コンディショナーの製造も行っている。
- ・春日井市は、実生(みしょう)サボテンの生産が全国1位で、国内栽培の8割を生産している「サボテン王国」である。春日井商工会議所においては、サボテンを活用した地域活性化のため、プロジェクトを発足させ商品開発に取り組んでいる。
- ・同社では、地域の取組に参画する中で、サボテンエキスを配合したシャンプー・トリートメントの開発に着手、平成22年10月から「sabo de sabo(サボ デ サボ)」のブランド名での発売を開始した。本商品は、一般的なシャンプーに配合されるシリコンやパラベンは無添加、サボテンエキスの持つ保湿力や粘度に由来する泡立ちのよさなどの特性を有している。
- ・今後は、化粧水、ボディシャンプーなどの新製品を開発を進め、ラインアップを増やしていく。



売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

- ・サボテンエキスを主成分とする競合品は市場にはない。また、ノンシリコンなどの自然派と呼ばれる化粧品類と比較しても、価格面やサボテンエキスの持つ保湿力や粘度に由来する泡立ちのよさなどの優位性を有している。

◆市場性

- ・自然派化粧品は、今ではドラッグストアでもコーナーを成立させるだけのボリュームがあり、「シリコン不使用」「パラベン不使用」の本製品は十分に市場ニーズを捉えている。

◆販路

- ・インターネット通販サイトや自社店舗・連携する理美容院における店頭販売を主とする。

地域における関係事業者等との連携

- ・愛知県美容業生活衛生協同組合春日井支部に所属。同支部組織に協力を仰ぎながら、取扱先を増やしていく。また、地元の春日井商工会議所の支援を受けている。